

高井戸図書館だより

たかいど ものがたり

2014年 9月



【もくじ】

今月の展示「楽しく読める経済書・ビジネス書」……p2・3

今月の映画会のお知らせ……p4・5

新着図書案内……p6 **NEW**

来月のお知らせ……p7

高井戸図書館イベントカレンダー……p8

今月の展示：楽しく読める経済書・ビジネス書

展示期間 9月2日(火)～10月5日(日)

消費税が8%になってそろそろ半年、この国の経済は？景気は？

…などと語るつもりはないのですが、高井戸図書館の蔵書でも、経済書は大きな部分を占めています。その中から、読みやすく、経済を考えるきっかけとなるような本をピックアップしてみました。

『池上彰のやさしい経済学 1, 2』

池上 彰／著
日本経済新聞出版社

わかりやすく伝えることに定評のある著者が、芸術系大学で行った講義をまとめたもの。

「1」では、経済がいかに身近なものか、また、国富論のアダムスミスから新自由主義のフリードマンまで、その時々の経済問題の処方箋たる経済学の流れを語ります。

「2」では、デフレ、円高、年金などのトピックについて解説。そして、「日本はどうして豊かになれたのか？戦後日本経済史」は、納得の最終章となっています。

『そして日本経済が世界の希望になる』

ポール・クルーグマン／著
PHP 研究所

著者は、今をときめくアベノミクスの「金融緩和を続けてインフレ期待を高め、財政支出で景気を刺激する」という方法論を最初に唱えた、2008年リーマンショックの年のノーベル経済学賞受賞者。物言う経済学者です。

自らの論を実践しつつある日本への期待と展望を述べています。しかし、氏が、やってはいけないという消費税増税をすでに行っているのですが…。

『この世で一番おもしろいマクロ経済学』

ヨラム・バウマン／著
ダイヤモンド社

貧困、高齢化、環境破壊、世界の大問題にマクロ経済学が貢献できるのか？みんながもっと豊かになれるかもしれない16講を、漫画というより全編イラスト画面に、簡潔な説明文をつけて読ませてくれます。著者は、世界で唯一のお笑いエコノミスト(自称)とのこと。用語集もあり。訳者山形浩生氏によるザックリとした解説で、より理解が深まることでしょう。

『小さく始めて1億売ったママ起業 私の方法』

園田 正世／著
祥伝社

著者は、北極しろくま堂という屋号で、主にベビー用スリングを販売している主婦兼社長。

自らの子育てでスリングと出会い、これは世の中に必要だという思いで始めたビジネスでの試行錯誤と、ママ起業のスキルを紹介しています。そんな何かをお持ちの方に、気負わずにゆるく始めてみようかと思わせてくれる一冊です。

『古くて新しい家計簿のすすめ 講談社「お料理家計簿」の60年』

講談社／編
講談社

1950年(昭和25年)に雑誌『婦人倶楽部』の付録として誕生し、1988年には本誌が休刊するも、この家計簿は発行され続け、2010年に60周年を迎えました。

その全表紙のカラー写真、年代ごとの時代背景と特徴、有識者が述べる家計簿の意義などが書かれているほか、寄せられた愛用者たちの体験談が、その家族の歴史をいきいきと描き出しています。

『レシートで人生を変える 7つの手順』

平林 亮子／著
幻冬舎

家計簿は無理でも、レシートならすでに溜まっている。こんなもので人生が変わる！？副題に、「もらって、集めて、眺めるお金術」とあるように、自分の消費を吟味し、本当に満足できる事にお金を使えば人生が変わっていくはず。そのためのノウハウを、著者の事例を挙げながら具体的に説明しています。

『スタバではグランデを買え！ 価格と生活の経済学』

吉本 佳生／著
ダイヤモンド社

まず題名で目を引いた経済書。シアトル系コーヒー店では、Gサイズの方が店と客の双方にとって得になる。他にも100円ショップが成り立つ訳など、身近なモノやサービスの価格について、「コスト」という観点から分析します。また、超複雑な携帯電話料金を例に企業の戦略を明かし、あの複雑さは「消費者能力テスト」なのかと気づかされます。

9月映画会のお知らせ

※一般・子ども映画会ともに、2階ホールにて上映します
※予約の必要はありません。当日図書館2階ホールへお越しください
※開場は開演の30分前からです。

9/6(土) 14:00～

一般『シェーン』

1953年 アメリカ 118分

監督・脚本／ジョージ・スティーヴンス 原作／ジャック・シェーファー

出演／アラン・ラッド、ヴァン・ヘフリン、ジーン・アーサー

初夏の高原に旅人のシェーン（アラン・ラッド）がやってきた。彼は、開拓移民のジョー・スターレット（ヴァン・ヘフリン）の一家と知り合う。ジョーに冬まででも頼まれ、シェーンはしばらくそこで働くことに決める。

この地では、かねてから開拓移民と牧畜業者ライカーとの間で土地をめぐる争いが起こっていた。シェーンは、何か心に決めたことがあるらしく、町の酒場でライカーの手下から喧嘩を売られても相手にしない。しかし、ライカー一味が再びシェーンにしつこく絡んできて……。

西部劇史上に残る傑作と言われている作品



9/13(土) 14:00～

子ども『ダンボ』

1941年 アメリカ 62分

製作／ウォルト・ディズニー



サーカス団の象・ジャンボ婦人が授かった赤ちゃんは、ダンボという名の耳が船のように大きい象でした。ある日、サーカス見物の子どもたちがダンボの大きな耳をバカにしたことに腹を立てたジャンボ婦人は大暴れしてしまい、檻に閉じ込められてしまいます。

ひとりぼっちになったダンボに同情したネズミのティモシーは、ダンボをサーカス団のスターにする名案を思いつきます。それは、ダンボの大きな耳で空を飛ばうというものでした。

9/27(土) 14:00～

一般『自由を我等に』

1931年 フランス 83分

監督／ルネ・クレール

出演／アンリ・マルシャン、レイモン・コルディ



刑務所からの脱獄を企てるルイ（レイモン・コルディ）とエミール（アンリ・マルシャン）。塀を越えようとしたところでエミールは発見され、ルイだけが脱獄に成功する。要領のいいルイは、露店のレコード売りからたちまち蓄音機会社の社長にまで出世。一方、刑期を終えて放免されたエミールは、美しい歌声の女性に出会い、彼女が働く工場で仕事を得る。なんとそこは、ルイが社長を務める会社の工場であった。

チャップリンの信奉者を自認するクレールが、逆に喜劇王の「モダン・タイムス」に影響を与えたとされるオペレッタ的コメディの快作。

NEW 新着図書案内

高井戸図書館に新しく入った本から、一部をご紹介します。
貸出中の場合は予約することができます。お気軽にお問合せください。



『9歳で突然父を亡くし新聞配達少年から文科大臣に』

下村 博文／著
海竜社

9歳の時に交通事故で父親を亡くし、交通遺児育英会の奨学金で高校・大学を出た現・文科大臣の本。苦労を糧にしながら学んできた自身の半生を振り返っています。また、2020年東京オリンピック・パラリンピック担当大臣でもある著者が、日本再生の起爆剤としての東京オリンピックや、日本の教育改革について書いています。

『つらいことから書いてみようか』

近藤 勝重／著
幻冬舎

サンデー毎日の編集長、毎日新聞の論説委員、夕刊編集長などを歴任した名コラムニストが、練馬区の小学校で5年生に向けて行い「魔法の授業」と呼ばれた90分間を再現し、大人向けの解説も加えたもの。子どもたちが書いた作文も掲載されています。



『プラバンでできる大人ガーリーなアクセサリ』

姥 智子／編
学研パブリッシング

100円ショップでも手に入るプラバンを使って作るアクセサリの本。4人の作家によるバラエティー豊かな作品たちは、チープに見えず大人も満足できるはず。普段着のときからちょっとしたお出かけまで使え、贈り物にも喜ばれそうです。



高井戸図書館 来月(10月)のお知らせ

これからも高井戸図書館では様々なイベントを予定しています。みなさまぜひご参加ください。

◆10月7日(火)10:00~11:00

英語と子育て講座13 大人のための英語絵本の読み聞かせ講座

英語と子育て講座でおなじみの榛谷先生が、日本語訳もある不朽の名作絵本を中心にをご紹介します。

講師: 榛谷 都(はんがい みやこ)先生

申込: 9月2日(火)よりカウンターまたは☎にて(先着40人)

◆10月18日(土)14:00~16:00

大人の科学あそび教室 UVチェックストラップ作りと偏光板マジック

「子どもの科学あそび教室」でおなじみの坂口先生が、大人向けの楽しい科学あそびを教えてください。

講師: 坂口 美佳子先生

申込: 9月11日(木)よりカウンターまたは☎にて(中学生以上先着36人)

◆10月25日(土)13:00~16:30

『文字活字文化の日』記念事業 製本講座

講師は製本のプロ。手作りの1冊は宝物になります。

講師: 高尾 齋氏(キハラ株式会社 製本部)

材料費: 700円

申込: 9月21日(日)よりカウンターまたは☎にて(高校生以上先着25人)

◆10月26日(日)14:00~15:30

人間賛歌 山本周五郎の世界 人気講座です!

庶民の側に立ち、弱者への共感に満ちた作品で、没後47年を経ても

多くのファンに愛され続ける山本周五郎の魅力について聞くことができます。

講師: 山本 陽史教授(山形大学)

申込: 9月21日(日)よりカウンターまたは☎にて(先着50人)



高井戸図書館イベントカレンダー 9月

日	月	火	水	木	金	土
	1 休館日	2	3  	4	5	6  一般映画
7	8	9	10  	11	12	13 子ども映画
14	15	16	17  	18 休館日	19	20  三浦太郎氏
21 わらべうた	22	23	24  	25	26	27 一般映画
28 やなせた かしの詩	29	30				

開館時間 月曜～土曜…午前9時～午後8時、日曜・祝日…午前9時～午後5時

休館日 第1月曜日・第3木曜日（祝日と重なったときは翌日が休館です）

赤い日付：午後5時閉館

 赤ちゃんおはなし会11:00～11:30  おはなし会15:30～16:00

2階臨時閲覧席 9:00～17:00 13:00～17:00

イベント 9/20(土) 14:00～15:30 絵本作家三浦太郎さんを囲んで！

9/21(日) 11:00～11:45 わらべうた講座

9/28(日) 14:00～15:30 やなせたかしの詩を楽しむ

高井戸図書館2階多目的ホールで開催します。お申し込み・お問い合わせは、カウンターまたは☎でお願いいたします。

映画…お申し込み不要。詳細はP4～5をご覧ください。

たかいどものがたり 第194号 2014年9月1日発行

杉並区立高井戸図書館 TEL 03-3290-3456

〒168-0072 杉並区高井戸東1-28-1

<http://www.library.city.suginami.tokyo.jp/>

<http://www.library.city.suginami.tokyo.jp/m/>（携帯版）